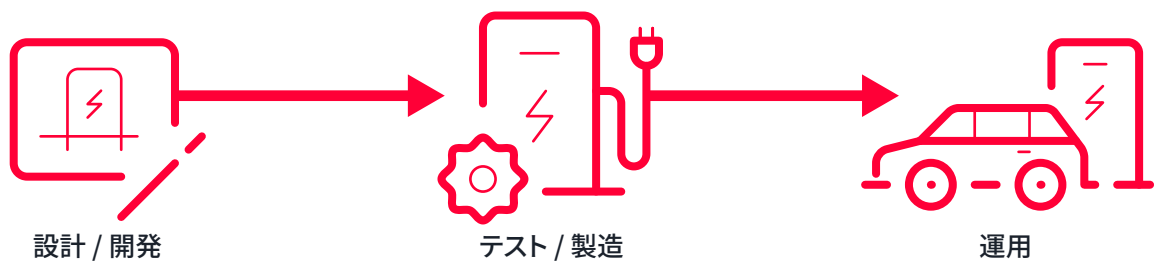


EV給電設備向け サイバーリスク対応型 セキュリティサービス

電気自動車給電装置 (EVSE) の
ライフサイクル全体にわたるリスク評価、検証、
モニタリングおよび緩和策を最適化

エンドツーエンドのサイバーリスクの管理と規制への準拠

(適用例: EUサイバーレジリエンス法や各国の給電法規等への対応)



明確化

(サイバーリスクの特定)
エコシステムの把握、リスク
アドバイザリーサービス、TARA

妥当性確認・実証

(サードパーティによる強化)
ペネテスト(侵入テスト)

緩和

(脅威の検出と対応)
仮想パッチ / セキュリティ強化
ガイドの更新

監視

(SBOMを自動生成し、ゼロデイ脆弱性、未公開の脆弱性、既知の脆弱性、
ランサムウェアを検出)
インシデント、脆弱性、SBOMの管理

サイバーリスクに基づく包括的なセキュリティサービス

業務上の役割に基づくリスクの見える化

EV充電エコシステムにおけるお客様の担当業務に該当するサイバーリスクについて、一覧の作成、リスクの特定、優先順位付けなどに関するアドバイスを提供します

EVSEのコンプライアンス遵守に関するガイダンス

EVSE保護に関する規制や基準が現在も策定途上にある中で、規制条項を最小限の変更で統合できるようサポートします

拡張性とカスタマイズ性に優れたセキュリティ運用

VicOneのグローバル配信ネットワークは、お客様のニーズに応じた24時間365日の監視とセキュリティ運用サポートを提供します

継続的な脆弱性の特定

VicOneのソリューションはSBOM（ソフトウェア部品表）を自動で生成し、EV充電器のバイナリおよびファームウェア*に潜むゼロデイ脆弱性やランサムウェアなどの脅威検出を継続的に実施が可能です

サイバー攻撃へのレジリエンスを確保

統合セキュリティエージェントが、充電ポイントに対するDoS（サービス拒否）攻撃などの攻撃を即座に検知しブロックするとともに、仮想パッチ*を適用して脆弱性の悪用を防止します

導入メリット



規制および基準への準拠

EUサイバーレジリエンス法、ISO 15118、ETSI EN 303 645サイバーセキュリティ規格などさまざまな要件に効率的に適合します



サイバーリスクを重視した製品開発

VicOneのソリューションとサービスを戦略的に組み合わせることでサイバーリスク評価を効率化し、コンプライアンスを徹底することが可能です



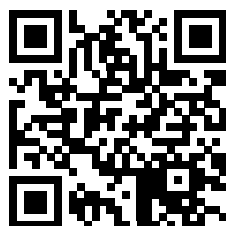
コーディング不要の早期サイバー攻撃防止

VicOne独自の仮想パッチ*ソリューションにより、ベンダーによる正規パッチのリリースに先駆け、平均102日間の、先を見越した早期保護を実現します

*特許出願中



詳しくはVicOneウェブサイトをご覧ください
(vicone.com/jpもしくは右のQRコードよりアクセス)



詳しくは右のQRコードより
[Deloitte Cyber](#)にアクセス

